

2021年度 計測会賞授与式当日風景記

F50 寺倉 修

2020年3月26日、計測会賞授与式で名工大を訪問した。それはとりもなおさず学位記授与式(以下、卒業式)の日だが、あいにく春の嵐のような、雨風の中でした。卒業式らしき風景で目に入ったのは2号館の入り口の「卒業式たてかん(写真を添付)」。尚、卒業式は公会堂で、学生の代表など少人数で開催され、その後、各分野別に教室へ集まり学位授与と聞いた。ちなみに、応用物理分野の会場は2号館3階0232教室。その教室では、学生50名余りがネクタイ姿で神妙に着席。分野長の高橋先生、田村先生、磯部先生の3名の先生方が出席され、学位授与式が始まったのは12時30分。

まず、高橋先生が祝辞を簡潔に述べられ、「卒業してから大学とのかかわりは大切にしてください。先輩諸氏の頑張りが就職にも関係している、皆さんも卒業されても大学とのつながりを大切にしてください」、このようなことをおっしゃいました。そのお祝いの言葉の中で、計測会の紹介も頂き、計測会を学生へどのように説明しようかと、その時までの悩みが、スーッと消えた。引き続き、卒業証書を高橋先生から一人一人に手渡し。学生証を机の上に置いていること、とスマホでアンケート回答(本人確認のためか?)を済ませたことを確認した上で、「〇〇さん、ご卒業おめでとう御座います」私にはるか昔をたどっても、誰から卒業証書を渡してもらったか全く覚えていない。ちょうさんからだったか? 時は流れた。13時前後だったか、いよいよ私の出番となった。「皆さんご卒業おめでとうございます。入学されてから今日まで…(以下、添付した挨拶文参照ください)」とお祝いの言葉を述べ、その後、「計測会賞 石井孝憲殿、あなたは名工大理工学科応用物理分野において優秀な成績を…」と、計測会賞表彰状(写真)と賞品(写真)を石井孝憲さんへ手渡し。最後に、「皆さん計測会の

ホームページを一度はご覧ください。これからの人生が幸多からんことを願っています」で締めとしました。



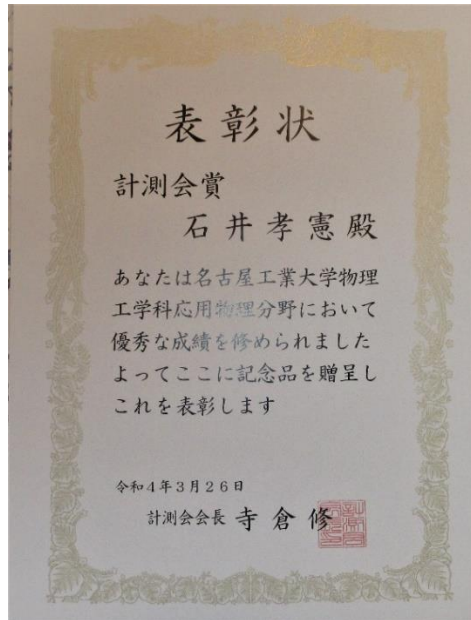
2号館入り口の「卒業式たてかん」



寺倉の挨拶



計測会賞の授与



賞品の高級ボールペン